

# 平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	流鉄イベント事業			会計	款	項目	大	小
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	流山本町・利根運河ツーリズム推進課			
施策	5-5	特色ある観光の育成と創設		主管課長	恩田 一成			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民、来訪者	意図	流鉄開業100周年に向けた気運の醸成と、記念すべき好機を観光振興並びに地域の活性化につなげる。
事業内容	流鉄ピア電車、「普通的女子高生がろくどるやってみた！」の一日駅長並びにライブ、流鉄の日イベント、KITTEでのPRイベント、流鉄開業100周年記念祭を行った。			
事業開始から現在までの状況変化	流鉄(株)、松戸市、流山市、両市の観光協会及び商工会議所、流山本町活性化協議会で構成する「流鉄開業100周年記念事業実行委員会」を設置し、流鉄(株)、松戸市、流山市で各2,000千円と千葉県からの補助金6,000千円の計12,000千円を原資に各種記念事業を実施した。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	各種イベント入込数			21,000	人
②	流鉄乗降客数			15,264	人	↑↑↑	実績
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果	流山本町地域にある商店への経済波及効果及び千葉県内ローカル線の連携が図れた。				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 流山市民の足として100年、その歴史の継承を目的に各種イベントを実施することにより、21千人の集客につながり、その目的は十分に果たせたと思料する。 また、この100周年記念事業がきっかけとなり、観光鉄道「流鉄」として今後も官民（流鉄(株)と流山市）連携して各種事業を展開する予定である。		
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)				4,259,000			
事業費(b)(円)				2,000,000			
うち一般財源				2,000,000			
職員給与費(c)(円)				2,259,000			
人役・職員(人)				0.30			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	【新規事業により記載なし】	③取組の課題	イベントの実施にあたっては、広告協賛や出店料等で自主財源の確保を図る等の工夫が必要。
②今年度(H27)に実施した取組	【新規事業により記載なし】	④今後の改善計画	流鉄ピア電車やコスプレイベントの継続実施の他、流鉄(株)による自主イベントの実施。